

機械器具 16 体温計

管理医療機器 耳赤外線体温計 17887000 (皮膚赤外線体温計 17888000)

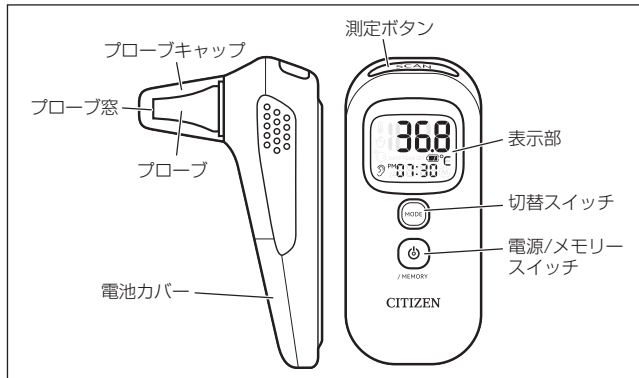
シチズン耳 / 額式体温計 CTD711

【警告】

- 電池は乳幼児の手の届くところに置かないでください。[誤飲のおそれがあります。]
- お子様だけで使わせしないでください。[けがをする可能性があります。]
- 外耳炎、中耳炎など耳に疾患があるときは使用しないでください。[感染や症状を悪化させる可能性があります。]

【形状・構造及び原理等】

1. 各部のなまえ



★付属品：モニター用電池（内蔵）、取扱説明書 / 保証書、プローブキャップ

2. 体に接触する部分の原材料

- プローブ:ABS 樹脂

3. 本体の寸法および重量

- 本体：約 45 (幅) × 106 (高) × 61.2 (奥行) mm
- 質量：約 63g (電池含む)

4. 電氣的定格

- 電源：DC3V (CR2032 × 1 個)
- 分類：内部電源機器・BF 形装着部

5. 原理

本製品は、人の体温を測定するための装置であり、プローブ、本体、スイッチ、表示部などからなり、プローブを耳内に挿入、もしくは額に近づけると、耳内もしくは額から放射されている赤外線を受光センサーが検知し、その赤外線量を LSI により演算処理して、結果を表示します。

【使用目的又は効果】

本製品は、人の鼓膜およびその周辺の赤外線を受光すること、また、体表面上の皮膚の体温を測定することによって当該部位の温度を測定することにより体温を測定し、デジタル表示する装置です。

【使用方法等】

＜測定前準備＞

※初めてご使用になる前に、電池カバーの下にある絶縁シートを抜き出してください。

- プローブキャップを取り外してください。
- プローブ窓が汚れている場合は、市販の綿棒でプローブ窓を乾拭きしてください。乾拭きで汚れが落ちない場合は、綿棒に消毒用アルコールを浸み込ませてから拭き取り、良く水気を拭き取ってからご使用ください。
- 耳垢などの汚れがある場合は、耳の掃除をしてください。
- 室温になじませてからご使用ください。

＜測定方法＞

＜耳での測定＞

- 電源 / メモリースイッチを押します。
電源 / メモリースイッチを押すと「ピー」とブザーが鳴ります。
電源オンになったら「9」(耳測定マーク)が表示部に出ます。



- 一般的に耳の穴（外耳道）は図 1 のように曲がりくねっています。図 2 のように耳を持ち、斜め後ろに、又は後ろに軽く引くと耳の穴はまっすぐになります。正確に測定するためには、耳の穴をまっすぐにして図 3 のようにプローブの先端を鼓膜にまっすぐ向けることが大切です。



【上側から見た図】

図 1 通常の耳の穴の状態（曲がりくねっている）



【上側から見た図】

図 2 耳を引いて耳の穴をまっすぐにする



図 3 プローブの先端を鼓膜にまっすぐ向ける

- プローブが鼓膜の方向に向くように、ゆっくりやさしく入れます。耳の穴が小さいときは、入り口をぴったりふさぐようにしてプローブを鼓膜の方向に向けてください。
- 頭を動かさないようにして、測定ボタンを押します。
- 測定時間は約 1 秒です。「ピー」とブザーが鳴ったら検温終了です。プローブを耳から抜いて、測定結果を確認します。
※検温終了時にバックライトが約 5 秒間点灯します。
- 電源オフにしたいときは、表示部に「OFF」が表示されるまで電源 / メモリースイッチを長押し(約 6 秒間)してください。(室温モードを除く)
※電源 / メモリースイッチを押さなくても、約 1 分後、自動的に電源がオフになります。
- 使用後は、ティッシュ又はウェットティッシュで本体、プローブ、プローブ窓の汚れを拭き取り、乾いた布で水気を拭き取ってからプローブキャップをつけて保管してください。

＜額での測定＞

- 電源 / メモリースイッチを押した後、切替スイッチを 1 回押すと、額測定モードに入ります。
「9」(額測定マーク)が表示部に出ます。(図 4)



図 4

- 「ピー」とブザーが聞こえたらプローブ窓を額中央より 1 cm 以内（接触も可）に近づけ測定ボタンを押します。(図 5)
「ピー」とブザーが鳴ったら検温終了です。測定結果を確認します。



図 5

取扱説明書を必ずご参照ください

高熱アラート

測定結果が 37.5℃以上となると「ピー」とブザーが鳴ったあと、「ピピピ」とブザーが鳴ります。(耳、額測定モードのみ)

その他の機能として、以下の機能があります。

・時計機能

日にち、時間の設定ができます。設定をすると、メモリーに測定結果と測定日時が保存されます。

・物体表面温度測定モード

本製品は、液体や個体の表面温度を測れます。
(例 水、ミルク等)

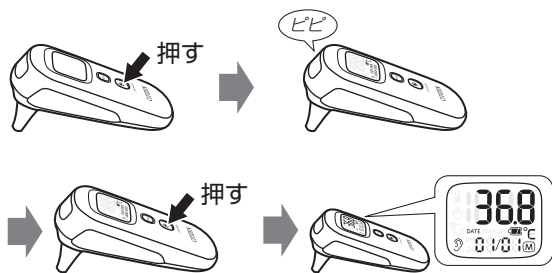
・室温測定モード

気温や部屋の室温を表示します。

<メモリーの呼び出しかた>

本製品は 9 回分の測定結果、測定日時、測定モード (耳または額) を呼出して確認できます。

- (1) 電源 / メモリースイッチを押して電源をオンにし、「ピピ」とブザーが聞こえてからもう一度電源 / メモリースイッチを押すと、保存したメモリーが“(M)” (メモリーマーク) と同時に表示部に出ます。
メモリーの日付と時刻は交互に表示されます。



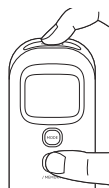
- (2) もう一度電源 / メモリースイッチを押すと、更に前回のメモリーを確認できます。

※約 10 秒操作をしないと測定モードに戻ります。

<メモリー消去のしかた>

※個別のメモリーは消去できません。

電源をオフした状態で、測定ボタンと電源 / メモリースイッチを同時に長押し (約 3 秒間) することで保存したメモリーを全て消去できます。



<電池交換の方法と注意>

★“(B)”マークが表示されたら、お早めに電池を交換してください。

★“(E)”マークが表示されたら、測定できなくなります。電池を交換してください。

- (1) 電池カバーを本体を逆さにした状態で上向きに押し開けます。
(図 6)
※開けにくい場合は電池カバーとプローブの間にある穴に先の細いもの (金属以外) を差し込み、押し開けてください。
- (2) 先の細いもの (金属以外) を使用し、電池を取り外します。(図 7)
- (3) 新しい電池 (CR2032) を斜めにフック下に入れて電池を押さえ、カタッと音がするまで入れます。
電池のプラスマークが上向きとなるように入れてください。(図 8)
- (4) 電池カバーを閉めます。
※使用済み電池はすぐに破棄してお子様の手に触れないようにお気を付けください。

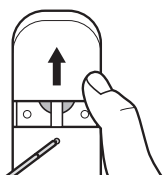


図 6

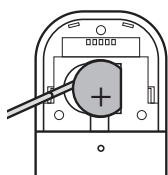


図 7

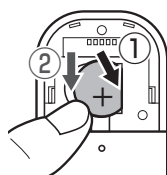


図 8

【使用上の注意】

- (1) 耳の内部形状は左右が同じとは限りません。そのため、人によっては左耳と右耳で測定結果に若干差が出る場合があります。体温を測るときは、できるだけいつも同じ耳で検温してください。
- (2) 耳の穴の奥に毛が生えている人は、実際よりも低く測定される場合があります。
- (3) 運動、入浴、食事のあとは体温が高くなっていますので、約 30 分間は検温を避けてください。
- (4) 体温は、時間帯、気温、睡眠などの状態により常に変動しています。また、個人差、性別、年齢によってもちがいます。日常的に体温を測定し、自分の平常時の検温値を知ることが大切です。
- (5) 耳や額で測った体温とわきの下で測った体温では測定する部位がちがうため、測定結果がちがう場合があります。単純に比較せずに、一定条件のもとで定期的に測定し、平常時の測定結果と比較してください。
- (6) お子様には、自分一人で測定させず、必ず、保護者が測定してください。けがの原因となります。
- (7) プローブの窓に直接手を触れないでください。測定結果の異常や故障の原因となります。
- (8) プローブを耳に挿入する際は、鼓膜およびその周辺を痛めないよう十分に注意してください。また、プローブを強く耳に押しつけるとけがの原因となりますので、十分に注意してください。
- (9) プローブを耳に挿入している間は、頭を動かさないよう十分に注意してください。
- (10) 修理、改造、分解は絶対におこなわないでください。
- (11) 超音波洗浄はしないでください。[故障の原因となります]
- (12) 水中に放置したり、水道の蛇口に直接あてないでください。
- (13) 曲げたり落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- (14) お子様は電池を飲み込まないように注意してください。
電池を飲み込んだ場合には、化学やけど、粘膜の貫通など、死にいたることがあり、直ちに取出す必要があるため、直ぐに医師の指示に従ってください。

※取扱説明書、医療機器添付文書 (本紙) に従わない使用がなされた場合および勝手に何らかの修理、改造、分解、再調整がなされた場合について、弊社は一切の責任を負うことができませんのでご注意ください。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

高温や直射日光が当たる場所、湿気が多い場所、ほこりが多い場所、腐食性のガスが発生する場所に保管しないでください。
長期間ご使用にならない場合は、電池を取り出して保管してください。

2. 耐用期間

標準的な耐用期間の目安: 5 年 [自己認証 (当社データ) による]
※電池などの消耗品は除く。
※標準的な耐用期間を越えて使用しないでください。

【保守・点検に係る事項】

- (1) しばらく使わなかったときは、使用前に清潔な状態にし、点検 (電源が入るなど) してください。
- (2) シンナーやベンジン、アルキルジアミノエチルグリシン塩酸塩、クロルヘキシジングルコン酸塩、次亜塩素酸ナトリウム等は絶対に使わないでください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元: シチズン・システムズ株式会社

製造元: Radiant Innovation Inc. (台湾)

ラディアントイノベーション

お問い合わせ先

シチズン・システムズ株式会社 お客様相談室

〒188-8511 東京都西東京市田無町 6-1-12

電話: 0120-88-6295